

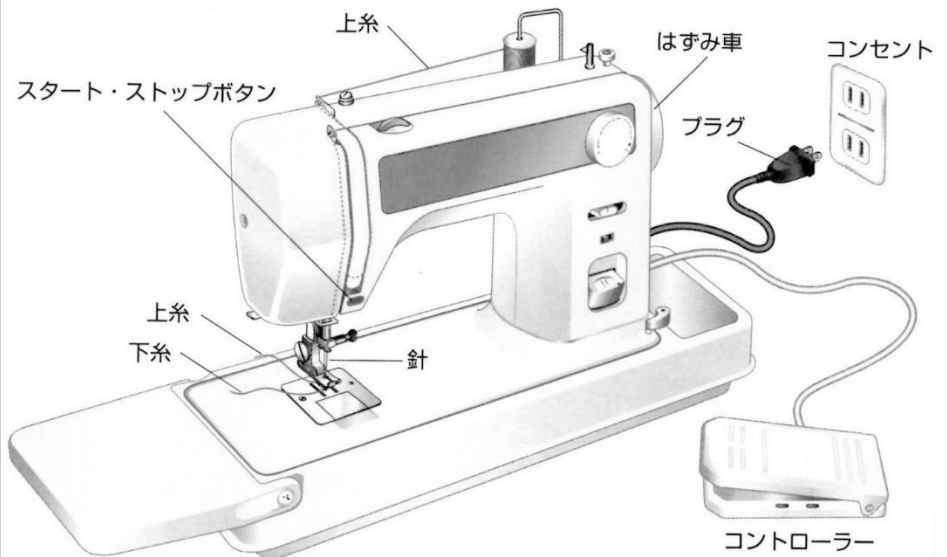
製作の手順

- (1) 布の方向の確認・裁断
- (2) 印付け（縫うところ・布を折るところ・口あきどまり）
- (3) 袋のわきをミシンで縫う
- (4) ひも通しを作る
 - i) 口あきを「コの字」に縫う
 - ii) ひも通しを縫う
- (5) ひもを通す
装飾を施す（ボタン付けなど）

動画で確認してみよう！

- | | |
|---------|---|
| ミシンの使い方 | <ul style="list-style-type: none">・下糸巻き・ボビンのセット・上糸かけ・ぬい始め・終わり・返し縫い・角の縫い方 |
| 小袋の作り方 | <ul style="list-style-type: none">・印付け・まち針を打つ・袋のわきを縫う・口あきをしつけ縫いする<ul style="list-style-type: none">・口あきを縫う・ひも通しを作る（三つ折り）・ひも通しを作る（あけ口）・ひもを通す |
| 手縫いの基礎 | <ul style="list-style-type: none">・なみ縫い など |

ミシンの部位の名称



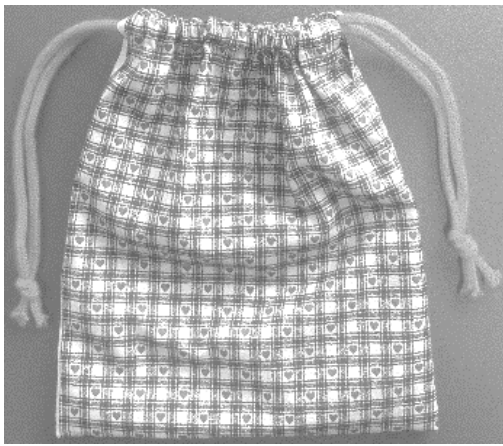
装飾の例

- ・ボタンを付ける
- ・布を2種類使い、切り替え線のあるデザインにする
- ・マチ付きにする（底に厚みができる）
- ・レースなどを縫いつける
- ・刺し子や刺繍など



ABC

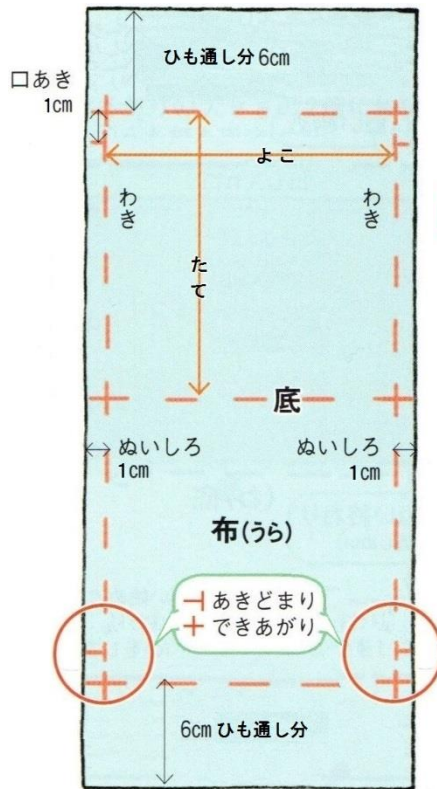
小袋 完成図



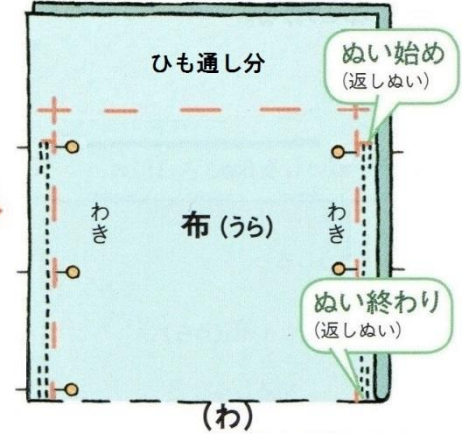
※ひもでしぼる分を考え、ゆとりをもって作るとよい。

※で囲まれたポイントを動画で見よう。
 ※小袋の作り方がわからなくなった時は、それぞれの工程の解説動画も確認してみよう。
 (左ページの動画項目を参照)

①布を裁って、印をつける。



②袋の脇を、あきどまりから底までミシンで縫う。



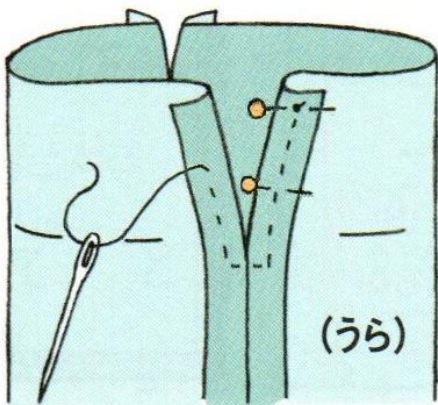
※わきはまち針でとめる。

まち針の打ち方 (手縫い)

※縫い始めと縫い終わりに返し縫いをする。

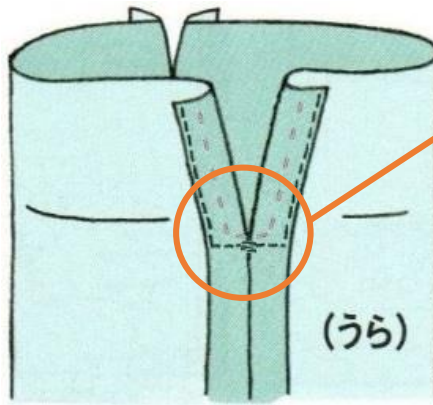
返し縫い

③わきの縫いしろを開き、口あきをしつけ糸で縫う。



※しつけ縫いは、ミシンで縫うところと重ならないように縫いしろの中心に行く。

④口あきをミシンでコの字に縫う。



※角を縫うときは針を刺したままおさえを上げて方向を変える。

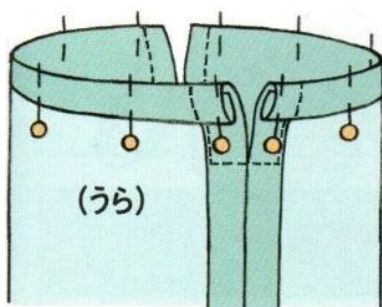
角の縫い方

※口あきどまりの真上は1回返し縫いをする。

返し縫い

※ミシンで縫い終わったらしつけ糸を外す。

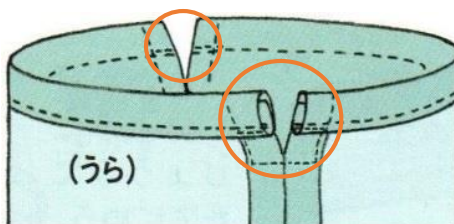
⑤ひも通しを三つ折りにし、まち針でとめる。



※まず1cm折り、そこからさらに2.5cm折る。使用するひもが通る幅になっているか確認する。

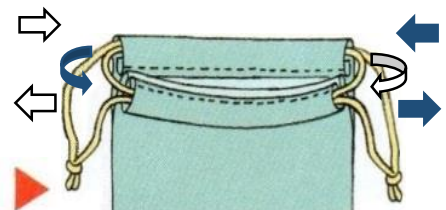
三つ折りの仕方

⑥ひも通しをミシンで縫う。



※縫い始めと縫い終わりに返し縫いをする。**返し縫い**
 ※縁に沿うように縫ってひもが通る幅を確保する。

⑦表に返してひもを通す。



※2本のひもを入れ、長さを調節してから両端を結ぶ。